

静岡海区漁業調整委員会指示第2-5号

静岡海区において、静岡県漁業調整規則第43条第1項第8号に掲げるひき縄釣により水産動物を採捕する場合について、漁場利用の適正化を図るため、漁業法（昭和24年法律第267号）第120条第1項の規定に基づき、次のとおり指示する。

令和3年2月19日

静岡海区漁業調整委員会 会長 宮原 淳一

1 定義

ひき縄釣とは、釣糸及び釣針を有する漁具を船舶によってひきまわして行う釣漁法をいう。

2 採捕の制限

ひき縄釣により水産動物の採捕を行ってはならない。

ただし、次のいずれかに該当する場合はこの限りでない。

- (1) 漁業者が漁業を営むために行う場合及び漁業従事者が漁業者のために従事する場合
- (2) 静岡海区漁業調整委員会（以下「委員会」という。）の承認を受けた試験研究機関又は教育機関等が試験研究又は教育実習のために行う場合
- (3) 委員会の承認を受けた者が開催する大会に参加して行う場合

3 承認証の交付

委員会は、上記2(2)及び(3)における採捕の承認をしたときは、申請者に承認証を交付するものとする。

4 承認の基準

上記2(3)の場合の承認は、次に掲げる条件を全て満たす大会を主催する者に対して行うものとする。

- (1) 当該漁法を用いることにより、水産資源の保護培養及び漁業調整上重大な支障が起こるおそれがないこと。
- (2) 5日以内の短期採捕であること。
- (3) 静岡県内に所在する漁港等を根拠地として行うものであること。
- (4) 地元が開催するイベントに参加して行われるものである等、地域の関係者の了解を得て行うものであること。
- (5) ひき縄釣を行う予定の区域が県内漁業者の操業対象区域となっている場合には、当該漁業者が所属する県内の漁業協同組合の同意を得ていること。
- (6) 地元漁協が開催するイベントに参加して行われるものである等、地元漁協の業務上問題ないものとして、同漁協の同意を得て行うものであること。

5 制限又は条件

- (1) 上記2(2)の場合

ア 承認証の携帯

承認を受けた者は、ひき縄釣により水産動物を採捕するときには、当該承認証を携帯しなければならない。

イ 承認の取消し

委員会は、承認を受けた者がこの指示の内容に違反したときは、承認を取り消すことができる。

(2) 上記 2 (3) の場合

ア 法令等を遵守させる義務

承認を受けた者は、当該大会に参加する者に対し、漁業法及び静岡県漁業調整規則等の水産関係法令を遵守するよう指導しなければならない。

イ 操業の安全を確保させる義務

承認を受けた者は、当該大会に参加する者に対し、見張り人員の確保、救命用具の着用等必要な対策の実施により、操業の安全を確保するよう指導しなければならない。

ウ 標識旗の掲揚

大会に参加している船舶は操業中、委員会が別に指定する標識旗を掲げなければならない。

エ 承認の取消し

委員会は、水産資源の保護培養及び漁業調整上必要があると認めるときは、承認を取り消すことがある。

(3) 上記 2 (2) 及び 2 (3) に共通

ア 採捕実績の報告

承認を受けた者は、採捕期間終了後 1 月以内に、別に定める様式により採捕実績を委員会に報告しなければならない。

イ その他の制限又は条件

その他委員会が必要があると認めるときは、更に制限又は条件を付することがある。

6 取扱要領

この指示に定めるもののほか、採捕の承認等に関する取扱いについては、別記「ひき縄釣採捕承認事務取扱要領」による。

7 指示の有効期間

令和 3 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

別記

ひき縄釣採捕承認事務取扱要領

第1 承認対象者の範囲

静岡海区漁業調整委員会（以下「委員会」という。）指示の2(2)に規定する試験研究機関又は教育機関等の範囲は、国、地方公共団体、独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）による独立行政法人若しくは学校教育法（昭和22年法律第26号）第2条に規定する国立学校、公立学校及び私立学校、静岡県立漁業高等学園、若しくはこれらに準ずる機関又はこれらの機関の委託を受けた者とする。

第2 承認の申請

(1) 委員会指示の2(2)の承認を受けようとする者は、ひき縄釣採捕承認申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて、委員会に提出しなければならない。

- ア 申請理由書
- イ 事業計画書
- ウ 用船の場合は船舶使用承諾書（印鑑証明書添付）
- エ 関係漁業協同組合の同意書
- オ その他委員会が必要と認める書類

(2) 委員会指示の2(3)の承認を受けようとする者は、ひき縄釣採捕承認申請書（様式第2号）に次に掲げる書類を添えて、委員会に提出しなければならない。

- ア 関係漁業協同組合の同意書
- イ 非漁船又は県外漁船を使用する場合は、当該船舶を証する書類の写し
- ウ 地域の関係者の了解を得ていることが分かる書類
- エ その他委員会が必要と認める書類

第3 承認証の交付

委員会は、採捕の承認をしたときは、ひき縄釣採捕承認証（以下「承認証」という。）（委員会指示の2(2)の場合は様式第3号、委員会指示の2(3)の場合は様式第4号）を申請者に交付する。

第4 承認証の書換え

承認を受けた者は、承認証の記載事項に変更が生じたときは、速やかにひき縄釣採捕承認内容変更承認申請書（様式第5号）に承認証を添えて委員会に提出すること。

第5 承認証の再交付

承認を受けた者は、承認証を亡失し又はき損したときは、速やかにひき縄釣採捕承認証再交付申請書（様式第6号）を委員会に提出し、承認証の再交付を受けること。

第6 承認証の返納

承認を受けた者は、当該承認がその効力を失い、又は取り消された場合には、速やかに委員会に承認証を返納すること。

第7 実績の報告

採捕実績の報告は、ひき縄釣採捕実績報告書（委員会指示の2(2)の場合は様式第7号、委員会指示の2(3)の場合は様式第8号）により行うものとする。

ひき縄釣採捕承認申請書

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会会長 様

住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

下記によりひき縄釣採捕の承認を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 採捕目的
- 2 採捕期間 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 採捕区域
- 4 ひき縄釣で採捕しようとする水産動物の種類及び数量
- 5 ひき縄釣の基地とする漁港等
- 6 使用船舶
 - (1) 船名
 - (2) 漁船登録番号又は船舶番号
 - (3) 総トン数又は船舶の長さ
 - (4) 馬力数
 - (5) 船舶所有者
- 7 採捕従事者

注) 「7 採捕従事者」には、採捕従事者の住所及び氏名を記すこと。

ひき縄釣採捕承認申請書

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会会長 様

住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

下記により大会を開催したいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 大会名

2 大会期間 年 月 日から 年 月 日まで

3 採捕区域

4 ひき縄釣で採捕しようとする水産動物の種類

5 ひき縄釣の基地とする漁港等

6 参加者及び使用船舶

住 所	氏 名	船 名	船舶の総トン数又は長さ

注) 同一船舶に複数の者が乗船する場合は、代表者の住所及び氏名を記すこと。

静岡認第 号

ひき縄釣採捕承認証

住所又は所在地
氏名又は名称

1 採捕期間 年 月 日から 年 月 日まで

2 採捕区域

3 ひき縄釣で採捕しようとする水産動物の種類及び数量

4 ひき縄釣の基地とする漁港等

5 使用船舶

- (1) 船名
- (2) 漁船登録番号又は船舶番号
- (3) 総トン数又は船舶の長さ
- (4) 馬力数

6 制限又は条件

7 採捕従事者

上記のとおり承認する。

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会

会長 氏名 ㊟

静岡認第 号

ひき縄釣採捕承認証

住所又は所在地
氏名又は名称

1 大会名

2 大会期間 年 月 日から 年 月 日まで

3 採捕区域

4 ひき縄釣で採捕しようとする水産動物の種類

5 ひき縄釣の基地とする漁港等

6 参加者及び使用船舶

住 所	氏 名	船 名	船舶の総トン数又は長さ

7 制限又は条件

上記のとおり承認する。

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会

会 長 氏 名 ㊟

ひき縄釣採捕承認内容変更承認申請書

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会会長 様

住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

下記によりひき縄釣採捕承認の内容変更について承認を受けたいので、申請します。

記

1 承認番号 静岡認第 号

2 承認年月日 年 月 日

3 変更しようとする事項

現在の承認内容	変更しようとする事項

4 変更しようとする理由

ひき縄釣採捕承認証再交付申請書

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会会長 様

住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

下記によりひき縄釣採捕承認証の再交付を受けたいので、申請します。

記

- 1 承認番号 静岡認第 号
- 2 承認年月日 年 月 日
- 3 亡失（き損）の理由

ひき縄釣採捕実績報告書

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会会長 様

住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

下記のとおり報告します。

記

年月日	場所	種類	数量
			個体 kg
			個体 kg
			個体 kg

注) 種類と数量の欄は、種類ごとに個体数と重量を記すこと。

ひき縄釣採捕実績報告書

年 月 日

静岡海区漁業調整委員会会長 様

住所（法人にあっては、その主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

下記のとおり報告します。

記

大会名					
大会期間	年 月 日 から 年 月 日				
採捕区域					
水産動物 を採捕し た者及び 採捕した 水産動物	採捕者氏名	魚種名	尾数（尾）	重量（kg）	備考
		—	計		

注）同一船舶に複数の者が乗船していた場合は、代表者の氏名を記すこと。